

Isa-Pd療法(サークリサ+ポマリスト+デキサメタゾン)を受けられる患者さまへ

患者様用

患者氏名:	様	受持医:	受持看護師:					
月日	/	()	/	()	/	()	/	()
経過	入院日	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目
治療	治療1日前	治療1日目	治療2日目	治療3日目	治療4日目	治療5日目	治療6日目	治療7日目
達成目標	◆入院の必要性を、患者・家族が理解し同意する ◆服薬内容が理解できる	◆感染予防が実施できる ◆腫瘍崩壊症候群を防ぎ、治療を受けられる ◆推測される副作用(悪心、嘔吐、便秘)がコントロールできる ◆副作用が出た時は看護師へ伝えることができる ◆治療が安全に行われる	◆腫瘍崩壊症候群を防ぎ、治療を受けられる ◆推測される副作用(悪心、嘔吐、便秘)がコントロールできる	◆腫瘍崩壊症候群を防ぎ、治療を受けられる ◆推測される副作用(悪心、嘔吐、便秘)がコントロールできる	◆腫瘍崩壊症候群を防ぎ、治療を受けられる ◆推測される副作用(悪心、嘔吐、便秘)がコントロールできる	◆腫瘍崩壊症候群を防ぎ、治療を受けられる ◆推測される副作用(悪心、嘔吐、便秘)がコントロールできる	◆腫瘍崩壊症候群を防ぎ、治療を受けられる ◆推測される副作用(悪心、嘔吐、便秘)がコントロールできる	◆感染予防が実施できる ◆腫瘍崩壊症候群を防ぎ、治療を受けられる ◆推測される副作用(悪心、嘔吐、便秘)がコントロールできる ◆内服の必要性が理解でき、確実な内服ができる
治療・薬剤 (点滴・内服)	サークリサの副作用(発熱、悪寒、かゆみ、発疹、呼吸苦)を軽減するために、サークリサ投与の約30～60分前に服用します。	アセトアミノフェン 2錠 レナデックス 5錠 サークリサ ()時間 ポマリストカプセル ()錠	ポマリストカプセルは1日1回 21日目まで毎日服用します。 その後、7日間の休薬期間があります。					
処置	点滴は腕より行います。途中で痛くなったり腫れたりした時は、すぐに看護師へお知らせください。 点滴中に気分が悪くなったり、異常を感じた時には我慢せずにすぐお知らせください。 サークリサ初回投与時は心電図モニターを装着します。治療後、異常がなければ外します。							
検査	適宜、採血があります。 毎日体重の測定をしていただきます。 尿量が少なくなったり、むくみがある時は、看護師にお知らせ下さい。							
活動・安静度	病室内は制限はありません。							
食事	食欲や好みに合わせ、食事内容を変更することができます。 白血球が減少している時は、生もの禁止食へ変更することがあります。							
清潔	シャワー浴か体拭きを行うことができます。 うがい、起床時・毎食後、寝る前に毎日行いましょう。 口内炎の予防にはうがい、歯磨きが重要です。							
排泄	感染予防のため、排便後はウシュレットを使用しましょう。							
患者様及びご家族への説明 リハビリ 栄養指導 服薬指導	薬剤師が点滴や内服についてご説明します。 また、看護師が感染予防対策(手洗い、うがい、歯磨き、生ものの禁止など)について説明します。 ☐ 入院診療提供書 ☐ 治療説明同意書							
チェック項目		1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
ポマリスト内服	()錠	✓						
全身倦怠感		有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無
吐き気		有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無
嘔吐		有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無
呼吸困難感		有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無
浮腫		有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無	有・無
体重		kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg

注1 入院期間については現時点で予想される期間です。

国立病院機構熊本医療センター 血液内科 2023年5月 作成